



二俣川小だより

特別号 3

横浜市立二俣川小学校

令和2年6月11・12日

校長 泉 太郎



学校再開～第1期（ストレッチ）から第2期（ジョギング）へ～

校長 泉 太郎

6月1日、学校が再開しました。分散で登校する子どもの数は半数ですが、それでも多くの子どもたちが再開を待ちわびたように笑顔で登校してくる姿を見て心から嬉しく思いました。教室での様子を見ても、全体的に落ち着いて過ごすことができます。学校再開にあたりテレビ朝会で子どもたちに次の3つのことを話しました。

- ① 臨時休業が続いた約3か月、一人一人が不安だったり不自由だったりする中、がんばって過ごすことができたことは、とても素晴らしいこと。
- ② 感染症拡大を防ぐために、みんなで「あいてますか」を意識して生活していくこと。
- ③ 二俣川小学校のキャッチフレーズ、「笑顔いっぱい 友達いっぱい」の学校をみんなで作っていききたいこと。



私は第1期（6月1日～6月12日）の分散登校（午前・一日おき）はストレッチだと考えています。少しずつ学校の生活リズムに体を慣らし、担任と話をしたり、友達と関わり合ったり、学習をしたりする期間です。そして、来週から始まる第2期（6月15日～6月30日）の一斉登校（午前）はジョギングです。毎日学校に登校し、徐々に本来の学校の生活リズムを取り戻していく期間です。

もちろん新型コロナウイルス感染症拡大が終息したわけではなく、保護者の皆様には、学校が再開しホッとするとする半面、本当に再開して大丈夫なのかと不安に思われている方も少なくないと考えています。学校では引き続きマスクの着用・手洗い・ソーシャルディスタンスの確保・換気・校舎内の消毒など、感染症拡大防止に努めながら教育活動を進めていきます。保護者の皆様には、お子さんの朝の検温・健康観察票の記入などご負担をおかけしますが、引き続きご理解・ご協力をお願いします。



←教室も机の間隔をあけ授業をしています

第1期
分散登校



半分上履き、半分外履きの下駄箱。不思議な感じです。→

～アルコール消毒について～

感染症拡大防止の一つとして、手指のアルコール消毒を行う場合があります。お子さんがアルコールを使用することに健康上不安のある方は、担任または養護教諭にご相談ください。

～柔軟な時間割の導入について～

第1期、及び、来週から始まる第2期は午前中授業（給食なし）です。本校では横浜市教育委員会の指針を受け、1回の授業を30分と設定し、6校時授業としています。ただし、本来45分で学ぶ内容を30分に詰めて行うものではありません。久しぶりの学習になる子どもたちの集中力の持続や学習内容を精選し効率よく進めることを考えてのものです。60分ごとに休憩を入れているので、学習内容により同じ教科を60分続けて学習したり、45分と15分に分けたりするなど柔軟に学習を進められるメリットがあります。

～水泳学習・区水泳大会・市体育大会の中止について～

本年度の水泳学習について、感染症拡大防止のため当面の間見合わせますとお伝えしましたが、市教育委員会からの通達により今年度の水泳学習は中止となりました。また、4年生から6年生の代表児童による区水泳大会、6年生が参加する市小学校体育大会も本年度は中止が決まりました。

～登下校中のマスクの着用について～

暑くなる日が多くなり、熱中症が心配される季節になりました。感染症拡大防止のためのマスクも、気候の状況により熱中症等の健康被害が発生する場合がありますと文部科学省の通知にもあります。特に登下校中のマスクの着用については、熱中症のリスクの回避が難しいことから、子どもたちには、人との距離を保つこと、できるだけ会話をしないことなどを指導したうえで、マスクを外すことも可能であることを話します。ご家庭でも重ねてお子さんに話をさせていただきますとより安心・安全です。

児童支援専任教諭より

学校が再開し、教室に子どもたちの元気な声が戻ってきました。全部の教室を回りましたが、どの教室からも担任の先生と子どもたちの熱気が伝わってきて、本来の学校の姿が少しずつ戻ってきたのかなと嬉しくなりました。

さて、来週から分散ではなく全員が登校します。少しずつ以前の生活リズムを取り戻しながら進めていこうと考えていますが、学校では「こころとからだの健康アンケート」を実施します。これは、子どもたちの心と体の状態や様子を知って、担任や専任、養護教諭等が見て、子どもたちの心のケアに取り組んでいくためのアンケートになります。普段の様子と合わせて確認し、子どもたちが安心して学校生活を送れるように、学校として取り組んでいきます。